

【一括質問】 屋内スポーツ用長尺弾性塩ビシート 今後の体育館への採用等について 市の考えは

体育館の床改修等の実施時期に合わせ 利用者が安全・安心に利用できる整備手法を 検討することが必要と考えている



▲床の修繕を行った小学校の体育館

奈良崎 久和 議員(公明) 平成29年6月に味の素ナショナルトレーニングセンターの共用コートで、床の剥離による負傷事故が発生し、事故直前

【一括質問】 浸水想定区域において建築物の容積率等の緩和を検討する考えは

都市計画と防災との連携を強化することにより 総合的な対策を講じていきたい

遠田 宗雄 議員(公明) 市水害ハザードマップで公表された浸水想定区域について、区域内の人口と浸水深が3メートル以上の区域の面積は、

行政管理局長 区域内の人口は約8万7000人で、区域全体の面積は9・93平方キロメートル、このうち浸水深が3メートル以上の面積は2・22平方キロメートルで、全体の22・3%となっている。

議員 水害時には、浸水想定区域全体の約5分の1以上の地域が建物の2階部分まで浸

には、国から施設管理者に対し、体育館の適切な管理等を求める通知も出ている。そこで、市は市内の小・中学校の体育館などで、施設に起因する事故等を把握しているか。 教育部長 近年、施設に起因した事故は発生していないが、小・中学校の体育館では、一部で老朽化による塗装の劣化などが発生し、緊急的に修繕を行った事例がある。 議員 国の手引きには、表面の損傷が少ないなどの特徴がある屋内スポーツ用長尺弾性塩ビシートが例示されているが、今後の体育館への採用等について、市の考えは、 教育部長 各床材の特徴等を考慮した上で、体育館の床改修等の実施時期に合わせ、利用者が安全・安心に利用できる整備手法を検討している。

【一問一答】 大会への引率について 外部指導員等について 引率することの問題はあるのか

外部指導員等の過重な負担とならないように一層努めていくことが課題であると考えている

杉村 康之 議員(自由) 第2次府中中学校教育プランでは、部活動に外部指導員を活用し、活性化を図ると示されている。そのような中、外部指導員の謝礼について、上限が設定されていると聞くが、活性化に十分な予算なのか。 教育部長 執行率が90%台であることから、活性化に必要な予算は、おおむね確保できているものと認識している。 議員 1か月で4週間分までしか謝礼が支払われないなど聞いていたため、適切な環境づくりをしてもらいたい。 また、大会への引率について、外部指導員だけで引率することに問題はあるのか。 教育部長 基本的には、顧問が大会に引率するものと認識しているが、部活動が顧問教員、外部指導員等の過重な負担とならないように一層努めていくことが課題であると考えている。

市長の将来のビジョンは●待機児解消、次の課題は●府中市のスピード開票について

【一問一答】 定期的な社会的検査を実施することの必要性について 市の考えは

保健所の助言に基づき 検討すべきものと捉えている

赤野 秀一 議員(共産) 第3波到来とされている新型コロナウイルス、高齢者に多い重症化を抑え込むには、PCR検査の拡充が必要であると考える。 そのような中、年末年始のPCR検査体制について、見直しを聞きたい。

福祉保健部長 府中市医師会に確認したところ、可能な限り実施する予定であるが、陽性者が出た際の保健所との連絡体制などについては、調整



▲府中合同庁舎内にある多摩府中保健所

【一問一答】 新たな避難所体制では 配慮が必要な施設利用者を 受け入れる準備はあるのか

生涯学習センター等を 要配慮者専用の避難所として設定し 保健師等の職員2名を配置する



▲要配慮者専用の避難所(生涯学習センター)

奥村 さち子 議員(ネット) 市が避難確保計画の作成を指示している要配慮者利用施設において、避難勧告の発令に伴い、垂直移動による屋内安全確保を計画している施設があるという。 議員 クラスタが発生した場合、大きな影響が出る医療機関や介護・福祉施設などに対して、定期的な社会的検査を実施することの必要性について、市の考えは。 福祉保健部長 クラスタ対策としての社会的検査については、検査方法の選択など、適切な判定が必要であることから、保健所の助言に基づき、検討すべきものと捉えている。

【一問一答】 有機栽培などの地場産野菜を 学校給食の食材として仕入れる際に 市が配慮していることは

10%以上乗せした金額で 市内から無農薬のものを購入している

西の なお美 議員(ネット) 食の安全性を確保するためには、身近な地域で生産される農産物を食べていくことが必要である。国は、有機農産物の付加価値を高めて販路を拡大するために、学校給食を位置付けている。そこで、地場産食材の使用率を高めることについて、市の考えを聞きたい。

また、工夫している点は。 教育部長 市では、市内生産者団体等と更なる連携強化を図っていきたく考えている。 また、府中産のトマトを加

【一括質問】 けやき並木から大型商業施設の入口まで 視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていないが 市はどのように対応する考えなのか

今後、建物の管理者と協議の場を設け 誰もが安全かつ円滑に移動できる 環境が整うよう調整・研究していく

前川 浩子 議員(市友) 本市では、視覚障害者誘導用ブロックの整備を推進していると聞くが、その成果は。 福祉保健部長 同ブロックについては、ユニバーサルデザインを基本理念とした市福祉のまちづくり条例に基づき、事業者との協議の中でバリアフリーに関する指導を行い、必要な箇所に敷設している。 議員 けやき並木からル・シ

ーニユなどの大型商業施設の入口まで、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されていないが、今後、市はどのように対応する考えなのか。 福祉保健部長 福祉のまちづくりの観点から、障がいがある方への配慮が必要な箇所と認識しているため、今後、建物の管理者と協議の場を設け、誰もが安全かつ円滑に移動できる環境が整うよう、調整・研究していく。

他)コロナ感染拡大に対する支援について